

平成31年3月1日

学校だより

3月号

港区立筈小学校
校長 石井 卓之

筈小学校での学び

校長 石井 卓之

6年生は、いよいよ卒業のときを迎えます。振り返ると6年間は、あっという間だったのでしょうか。それとも長かったのでしょうか。不思議なもので、人は年齢を重ねるにつれて時間を短く感じるようになる傾向があります。中学に進学すると、時間は今よりもさらに早く過ぎ去っていきます。時間を無駄にせず、新しい生活を価値ある、充実したものとなるようにしてほしいと思います。

6年生は、学校の「顔」と言われます。それは、対外的な行事へ6年生が参加することが多いからだけではありません。6年生を見て、他の学年の子供が小学生としてのゴールイメージをもつからです。この1年間、6年生は色々な場面で活躍してくれました。入学してきた1年生の朝の準備のお手伝いから始まり、運動会での競技や演技、応援団長としての活躍。音楽会では、6年生の合唱・演奏を聴いた下級生は6年生の姿に憧れをもちました。箱根移動教室、水泳記録会、連合運動会では、自分らしさを発揮し、仲間と協力することで数々の成果を上げることができました。

筈小学校の伝統の一つである6年生の鼓笛も、いよいよ5年生に引き継がれます。「伝統」は、一朝一夕には根付きません。引き継がれた伝統は学校の特色を創り上げていきます。4月から、また伝統の新しい1ページが始まります。

よく、人生を時計の24時間に例えることがあります。今の小学生が大人になる頃には平均寿命が延びて、100歳となったと仮定すると、人生の時計の1時間は約4年となります。小学校を卒業する12歳は、午前3時となります。まだ夜明け前、人生の準備期間です。その準備期間は「将来、自分がなりたいものになれる」ための基礎づくりに当たります。学校での学びは、そのためにあるのだと思います。

来年度の土曜授業日には、筈小や港区の教育環境を最大限に活用して、今まで以上に体験的な学習やゲストティーチャーによるキャリア教育などを行っていきます。また、夏季休業中にも、「サマーチャレンジ」として、体験的な学習を進めていきたいと考えています。

卒業まで、後わずかです。在校生は卒業生に感謝の心を込めて送り出しの準備をしながら、進級の日を迎えてほしいと思います。

生活指導部

生活目標

◆学年のまとめをしよう

学年の締めくくりの月となりました。学校では、気持ちのよい挨拶、身の回りの整理・整頓、登下校の約束など、今年度の子供たちの生活を振り返り、落ち着いて学習や生活ができるように指導していきます。

安全目標

◆安全な生活について振り返ろう

それぞれのご家庭でも、今年度のお子さんの生活を振り返り、新しい学年への心構えなどの準備を行っていたきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

平成31年度の主な行事予定(平成31年3月1日現在)

4/8	(月)	1学期始業式・入学式
4/11	(木)	保護者会(全)
4/26	(金)	離任式(2～6年)
5月上旬		個人面談
5/8	(水)	写生会(予備日9日〈木〉)
5/25	(土)	運動会(予備日26日〈日〉)
6/14	(金)	学校公開
6/15	(土)	学校公開・セーフティ教室・薬物防止教室
6/27	(木)	保護者会(4,5,6年)
7/2	(火)	保護者会(1,2,3年)
7/12	(金)	校内オリエンテーリング
7/19	(金)	1学期終業式
8/5	(月)	箱根夏季学園(5年,～8/7〈水〉)
9/2	(月)	2学期始業式
9/6	(金)	区水泳記録会(6年)
9/20	(金)	こどもまつり
10/15	(火)	区連合運動会(6年)
10/18	(金)	学校公開
10/19	(土)	学校公開・道徳授業地区公開講座
11/5	(火)	箱根移動教室(6年,～11/8〈金〉)
11/16	(土)	インターナショナルデー
12/6	(金)	展覧会(児童鑑賞日)
12/7	(土)	展覧会(保護者鑑賞日～12/8〈日〉)
12/12	(木)	保護者会(4,5,6年)
12/13	(金)	保護者会(1,2,3年)
12/25	(水)	2学期終業式
1/8	(水)	3学期始業式
2/14	(金)	学校公開
2/15	(土)	学校公開・二分の一成人式(4年)
2/27	(木)	保護者会(1,3,5年)
3/3	(火)	保護者会(2,4,6年)
3/24	(火)	卒業式
3/25	(水)	修了式

<土曜授業日>(※原則、月1回です)

☆1学期

4/20, 5/11, 5/25(運動会), 6/15(学校公開), 7/6(中学校体験・6年)

☆2学期

9/14, 10/19(学校公開), 11/16(インターナショナルデー), 12/7(展覧会)

☆3学期

1/18(防災訓練), 2/15(学校公開), 3/7(6年生を送る会)

*正式な日程は、新年度最初の保護者会でお知らせします。

3月の行事予定

日	曜日	行 事 ・ 予 定
1	金	クラスタイム,保護者会(1,3,5年)
2	土	土曜授業日,6年生を送る会,素話(1年)
3	日	
4	月	全校朝会,委員会活動(最終)
5	火	オマーン大使館見学(3年)
6	水	B時程,巣立ちの会
7	木	安全指導
8	金	クラスタイム,なかよし給食,なかよしタイム
9	土	
10	日	
11	月	全校朝会
12	火	
13	水	児童集会
14	木	
15	金	クラスタイム
16	土	
17	日	
18	月	放送朝会
19	火	卒業式予行練習(5,6年生,5,6校時)
20	水	給食(終)
21	木	春分の日
22	金	卒業式(10:00～)
23	土	
24	日	
25	月	B時程,修了式,大掃除
26	火	春季休業日始
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

*6日(水)は巣立ちの会があるため、B時程です。
 *19日(火)は卒業式の予行練習のため、5,6年生以外は午前授業で、給食を食べて下校します。
 *22日(金)の卒業式は、5,6年生が参加します。
 1～4年生はお休みです。
 *予告なしの避難訓練があります。

4年生「伝統工芸出張授業」

4年担任

図工の時間に、日本工芸会の方たちをお招きして「日本の伝統工芸についての出張授業」をしていただきました。今回は陶芸をメインに盛り沢山な内容でした。始めに、ろくろを回すところを見せてもらい、粘土のかたまりから次々とできるお茶碗やお皿に、目を輝かせて驚く子供たち。さらに実際に粘土に触らせてもらい、手を泥だらけにしながら楽しんで学習をしました。その後、一人一人がデザインを考えてお皿に絵付けをしました。模様にこだわったり、絵にしてみたりそれぞれが自分のお皿を納得のできるものにしようと、熱心に取り組みました。どんな作品にでき上がっているでしょうか。焼き上がりが楽しみです。

粘土があっという間にコップになってビックリ！



意外と、粘土の表面はツルツル！



細かい作業は大変！
でも、楽しかった！！

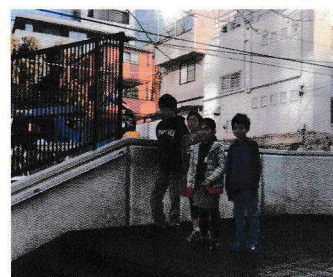


あいさつ運動

国際環境委員会担当

間宮 多恵

国際環境委員会は、「学校をよりよくするためには、どうしたらよいか。」ということを自分たちで考え、実行に移す委員会です。昨年度の活動を参考にしながら、今年度の活動を考えました。あいさつ運動、募金活動、落ち葉掃き、花を育てる。今年も災害が多くあり、みんなに呼びかけ募金活動を実行しました。豪雨被害にあった県に届けることができました。12月のインターナショナルデーでは、全校の児童に向けて、それぞれが関心をもっている世界のことについて伝えることができました。2月には、全校に呼びかけて学校全体で「あいさつ運動」を実行しました。意欲のある児童は自分の学級が担当の日や、来られる日に自ら参加しました。各学級の有志と共に、朝から元気な「おはようございます！」の声を響かせました。自らあいさつができる子供たちに育ててほしいと願っています。また、今後も学校の中だけでなく、いろいろなことに目を向けて、良いと思ったことを実行に移し、未来につながる行動力を育てていきたいと思っています。



ならぬものはならぬ

副校長 森村 聡彦

学校では、安全が最優先です。本校でも、校舎内でボールをついたり、走ったりしてはいけないことになっています。誰もいない廊下でも、自分が転んで怪我をする可能性があるため、走ってはいけないのです。

物を投げることも注意しています。私は、紙くずや消しゴムのような、一見怪我をしそうもない物でも、子供に投げることを禁止しています。丸めた紙では、よほどのことがない限り、怪我をするとは考えられません。また、隣の友達に消しゴムを貸すために、ほんの少しの距離なら投げても大事故につながるとは考えられないでしょう。しかし、何でもホイホイと物を投げることがくせになると、いつか何かの拍子で、もっと重い物や角の尖った物を何気なく投げてしまい、友達を大怪我させてしまうことが起きるかもしれません。心配しすぎではないかと思われても、「いいじゃないか、少しくらい…」ということにはならないのです。

誰も「自由」という言葉に憧れます。子供は「自由な時間（学校では休み時間）」には、みんなで校庭で遊んだり、学級園を観察したりしています。体調がすぐれない子は、読書をして過ごすこともあります。強制はされず、思い思いに「自由」を満喫するのです。

しかし、誰もが周りのことを考えずに勝手なことをしていたのでは、社会や学校は成り立ちません。自由を守り、お互いが気持ちよく生きていくためには、集団生活での最低限のルールを守る必要があります。危険なことをしない、周りの友達に迷惑をかけない、失礼なことをしない言わない、ずるいことをしない、下品なことをしない言わない…どこの社会でも学校でも共通のルールです。

ワールド活動

～世界と日本の同じところ・ちがうところ～

国際理解教育委員会 高澤 美和

筭小学校では、他国の文化・生活・習慣の違いを知り、お互いのことを理解し合うため、全校で「ワールド活動」を行っています。

今年度は、1学期にアメリカの学校の先生方と交流しました。また、2学期は、6年生の代表児童が全校児童の前でオーストラリアへの派遣報告をしました。

2月には、日本語学級の児童たちが、6年生との交流活動を行いました。関係のある国での経験やおすすめの食べ物・場所などを、6年生の前で話しました。

6年生にとっても初めて聞く話が多く、世界にはいろいろな国の暮らしや習慣があることに気付く時間となりました。

また、日本語を学習し始めたばかりの児童ががんばって日本語で話す姿を見て、6年生は「内容がとってもいいから、自信をもって大きな声で話してね。」「みんな学年が違ったけれど、協力していてすごい。」などと感想を書いてくれました。

そして、2月28日のワールド活動では、日本語学級の児童が全校児童の前で、関係する国について、日本に来て驚いたことについて発表しました。

日本に来て電車が時間通り来ることにびっくりしたと話す児童や、日本は文房具の種類が多いと話す児童もいました。

それぞれの国については、おすすめの食べ物や場所、自分が通っていた学校や友達を紹介したり、挨拶の言葉を教えたりしました。

このようなワールド活動を通して、いろいろな国の子供たちがお互いに関心をもち合い、それぞれのよいところを認め合って仲良くなれることを願っています。